

2021年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

筆記試験 日本思想史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

--

成績	績
----	---

(1) 今後の研究計画

(2) 研究の意義と目的

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

二、次の史料を読んで、以下の問いに答えなさい。

国文教育之儀ニ付建議

明治ノ御維新ハ実ニ千古未曾有ノ偉業ニシテ志士皆奮然百事ニ向テ革新ノ志ヲ発起仕候、此機ニ乗シテ文武各般ノ政度御改革可有御坐ハ勿論ノ御事ト奉存候、而テ其御改革タル何等ノ事タルモ今ニ当リ朝廷ノ大号令ヲ以テセラレハ成ヲ期スヘキ疑ヲ容レセル所ニ御坐候、然トモ唯政度ノミ御改革善美ノ域ニ達セラレ候トモ大本タル国民ノ智度ヲシテ大ニ開進セシメ宇内ノ大勢ト相伴ハシメスシテハ如何ニモ其効微小ナルヘク奉存候、故ニ此時機ニ乗シテ国民一般ノ智度開進ノ事即チ教育制度改革ノ事ヲモ御審議御断行御坐候儀至極ノ要ト奉存候

国民ノ智度開進ノ事之ヲ单言スレハ教育普及ノ一ニ有之、別ニ改革ノ要ハ之レ無キ如ク、縦シ何等改革スル所アリトスルモ亦別ニ難事ハ有ラサル如ク候得共、野生カ教育普及ト申スハ漢字ヲ廃シ仮名字（平仮名字）ヲ以テ国字ト定メ古来ノ教育法ヲ変シ新教育法ヲ以テ倫理物理政理法理等ヨリ日常万般ノ事ニ至ルマテ其仮名字ナル簡易ノ国字ヲ以テ教育スル儀ニ有之、再言スレバ幾年ノ後ハ官私一般普通ノ用ニハ漢字全廃ノ利ヲ受ニ企画致サルヘキ大改革ヲ意味スル事ニ御坐候、故ニ此改革ハ或ハ他ヨリモ尚一段ノ難事ナルヘクカモ知ルヘカラスト奉存候、乍去漢字ヲ用ヒテ古来ノ教育法ニ依ルトキハ、舌教育ヲ変スルモ漢字ヲ用ヒテスルトキハ、学童ノ神腦ヲ苦シメ靈知ノ発達ヲ害スルノミナラス、體質ノ發育ヲ妨ケ、遂ニ国民總テノ体格ヲ弱劣ナラシメ、彼欧米ノ智識体格健剛ナル人民ト併行スルコトハ望ムヘカラサルニ至ルヘシト奉存候

(中略)

因テ爰ニ謹テ別冊国文教育ノ施行方法及廢漢字私見書相副ヘ此儀建言仕候、俯テ願フ、大ニ此永遠ノ利害ヲ審明セラレ、此革新ノ好時機ニ乗シテ御英断有御坐度候、謹白

明治二年某月某日

遠州中泉処士

前島密

(1) 前島密の建議内容をわかりやすく日本語で要約しなさい。(10行程度)

(2) 前島密が明治初期にこのような建議を行った歴史的背景について説明しなさい。(10行程度)

(3) 前島密の建議は、その後の日本社会に大きな影響力を持ち得たわけではない。漢字廃止の議論が、日本社会に浸透していかなかった要因を論じなさい。なお、なるべく複数の要因を挙げつつ論じること。(20行程度)

以下の答案用紙は、下書き用に使ってください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.